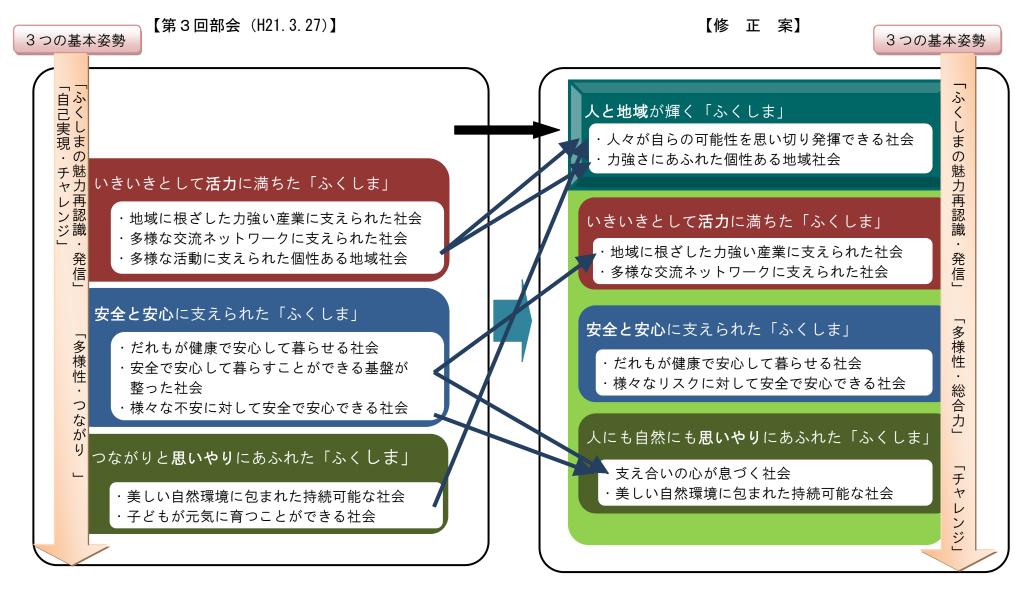
「めざす将来の姿」の構成の組み替えイメージ

1 構成の組み替えイメージ



2 主な変更点

(1)柱レベル【①】

- 3本柱を4本柱へ。従来の3本柱では区分が困難だった「人づくり・地域づくり」を適切に整理するため、「人・地域」を設定。
- 〇 新たな柱「人・地域」については、「活力」「安全・安心」「思いやり」の今までの3つの柱を牽引するとともに、<u>それらの基礎となるもの</u>であることから、<u>第一の柱として整理</u>。

(2) 分野レベル

〇 「人・地域」

追加) 細分野「過疎・中山間地域振興」(旧:活力)、「文化・スポーツによる地域の魅力向上」(旧:活力) の当柱への移動に 併せて、「分権型社会に対応し、主体的に躍動する地域づくり」を新たに細分野として追加。

〇 「活力」

【②】<u>移動)分野「多様な活動に支えられた個性ある地域社会」を「力強さにあふれた個性ある地域社会」とし、柱「人・地域」に移動。</u>それに伴い、当分野における細分野「過疎・中山間地域振興」を「地域」の細分野「地域住民と多様な主体が作る過疎中山間地域づくり」に、「文化・スポーツによる地域の魅力向上」を「人」の「文化やスポーツをはじめとした人々が活躍できる場づくり」に移動。

統合)分野「多様な活動に支えられた個性ある地域社会」の細分野「魅力ある中心市街地、都市と農村の連携」については、 分野「多様な交流ネットワークに支えられた社会」の細分野「県内における多様な交流の拡大」と統合し、細分野「県内に おける結びつきの強化と多様な交流の拡大」として整理。

〇 「安全と安心」

- 【③④】<u>移動)細分野「雇用の不安に対して心強い社会」の内容を整理・分割し、柱「活力」の細分野</u>「産業を支える多様な人々」、 <u>柱「思いやり」の細分野</u>「思いやりと支え合いの心に満ちた社会の実現」<u>の内容に移動</u>。
- 【⑤】<u>移動)細分野「多様な人々がともに生きる社会」(UD) を柱「思いやり」に移動。</u>

統合)細分野「事件・交通事故」、「身の回りの安全確保」を統合し、「身の回りの安全と安心の確保」として整理。

〇 「思いやり」

統合)細分野「学校教育」「地域教育」を統合し、細分野「子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現」として整理。

【⑥】<u>移動)分野「子どもが元気に育つことができる社会」(学校教育・地域教育、子育て支援)を柱「人・地域」に移動。</u> 統合)細分野「循環型社会」と「低炭素社会」を「環境への負荷が少ない低炭素・循環型社会への転換」に統合。